

研修資料の著作権に関する留意点

【研修資料の活用条件】

資料（引用している箇所を除く）について、
下記の条件において活用できます。

① 出典を明示する。

例：「キャリア教育研修 県立総合教育センター」

② 資料全体をそのままの形態で活用する。

③ 校内研修に限る。

兵庫県立総合教育センター

2 「特別活動が要」とは？

- 特別活動とキャリア教育
- 特別活動の内容
- 学級活動(3)が要
- 兵庫版「キャリア・パスポート」を活用した学級活動(3)
- 兵庫版「キャリア・パスポート」の意義

学びをつなげ意識化させる

キャリア発達につながる
各教科等での気づき



学級活動(3)

特別活動

学級活動

生徒会活動(中)
児童会活動(小)

学校行事

クラブ活動(小)

集団としての
合意形成

学級活動(1)

学級や学校における
生活づくりへの参画

一人一人の
意思決定

学級活動(2)

日常の生活や学習への
適応と自己の成長及び
健康安全

学級活動(3)

一人一人のキャリア形成
と自己実現

兵庫県教育委員会 キャリア教育に関すること



本リーフレット
ダウンロード先

<https://www2.hyogo-c.ed.jp/hpe/gimu/career>

小学校版はこちら

令和4年度

小・中・高12年間をつなぐキャリア教育充実事業

小・中・高をつなぐ
キャリア教育の充実に向けて

兵庫県教育委員会

兵庫版「キャリア・パスポート」は
「書いて終わり」でなく「書いたものを活用」しましょう！

令和4年11月、兵庫県内の小・中・高等学校の児童生徒、教員を対象に、キャリア教育に関する調査を行いました。下のグラフは、これまでに書いた兵庫版「キャリア・パスポート」やキャリアノートの内容を学級活動で活用したことがある児童生徒や教員と、活用したことがない児童生徒や教員に分けた場合の結果を表したグラフです。

「学校で学んでいることと、将来の職業や生き方とのつながりを考えている」と回答した児童生徒の割合

「児童生徒はキャリア教育に関する学習や活動を通して、自己の生き方や進路を主体的に考えている」と回答した教員の割合

小学校 79.2%

63.0%

中学校 75.3%

57.1%

高等学校 74.4%

59.3%

小学校 73.3%

44.4%

中学校 75.7%

66.7%

高等学校 67.9%

55.2%

■ これまでに書いた兵庫版「キャリア・パスポート」やキャリアノートを活用したことがある

□ これまでに書いた兵庫版「キャリア・パスポート」やキャリアノートを活用したことがない

小・中・高をつなぐ

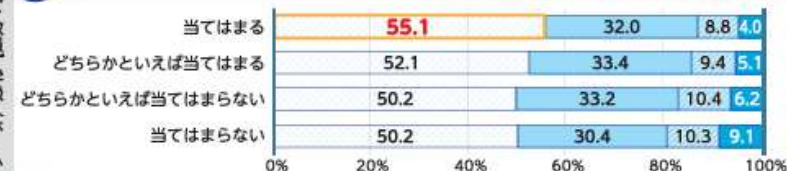
令和5年度 小・中・高12年間をつなぐキャリア教育充実事業

キャリア教育の充実に向けてⅡ



兵庫版「キャリア・パスポート」は
「書いて終わり」でなく「書いたものを活用」しましょう！

【縦軸：教員 学級（ホームルーム）活動】 兵庫版「キャリア・パスポート」は自分の成長を振り返るのに役立っている



【縦軸：生徒】 兵庫版「キャリア・パスポート」は目標を立てる時に役立っている



【縦軸：生徒】 自校のキャリアノートや兵庫版「キャリア・パスポート」は将来の職業や生き方を考えるきっかけになっている



▶これまでに書いたキャリアノートや兵庫版「キャリア・パスポート」を授業の中で活用している学級（ホームルーム）の方が、活用していない学級（ホームルーム）に比べて子どもたちはその良さを実感しているようです。

【令和5年度 キャリア教育実態調査について（令和5年11月実施）】

校種	小学校及び中学校（義務教育学校含む）	高等学校（県立高等学校）
学校数	40校（神戸市を除く市町から各1校を抽出） 40校（神戸市を除く市町から各1校を抽出）	20校（全県から抽出）
対象学年	小学校 第5・6学年 中学校 第1～3学年	第1～3学年
対象者	各学年2学級（小学校4071人、中学校7151人） 児童生徒 学級担任（小学校145人、中学校293人）	各学年1学級（1992人） ホームルーム担任を中心（204人）

小学校から引き継いだ兵庫版「キャリア・パスポート」を活用した中学校の授業実践は **こちら**！

事前の活動 ①問題の発見・確認 「つかむ」

本時の活動・話し合い活動

「さぐる」

②解決方法等の話し合い

「見付ける」

③解決方法の決定

「決める」

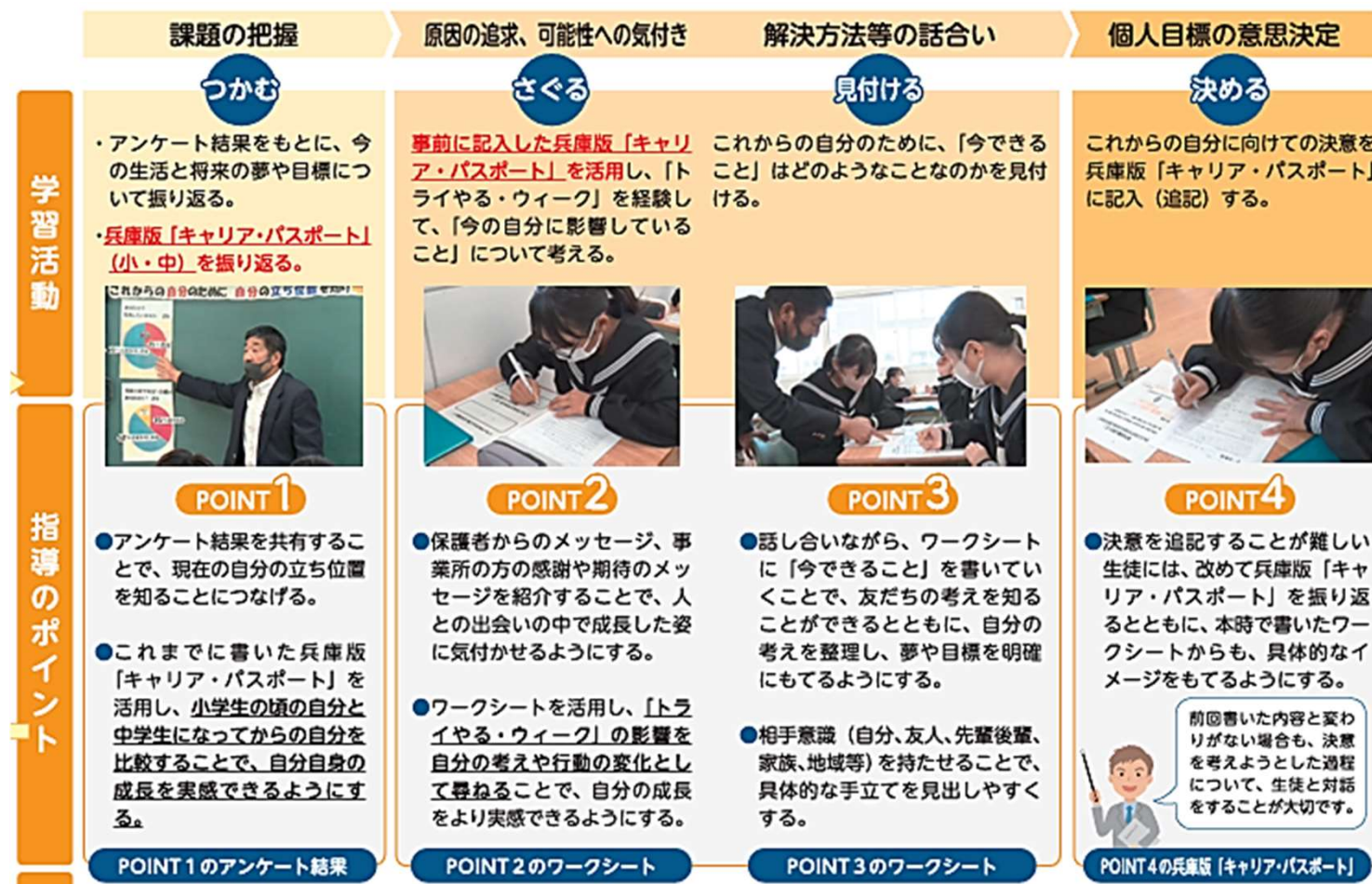
事後の活動

④決めたことの実践

⑤振り返り

次の課題解決へ

- ①学級活動(3)として何がどう良かったか。
- ②どの様な子どもの姿が良いと思ったか。
- ③それを引き出す教員のどのような働きかけが良かったか。



学習活動

指導のポイント



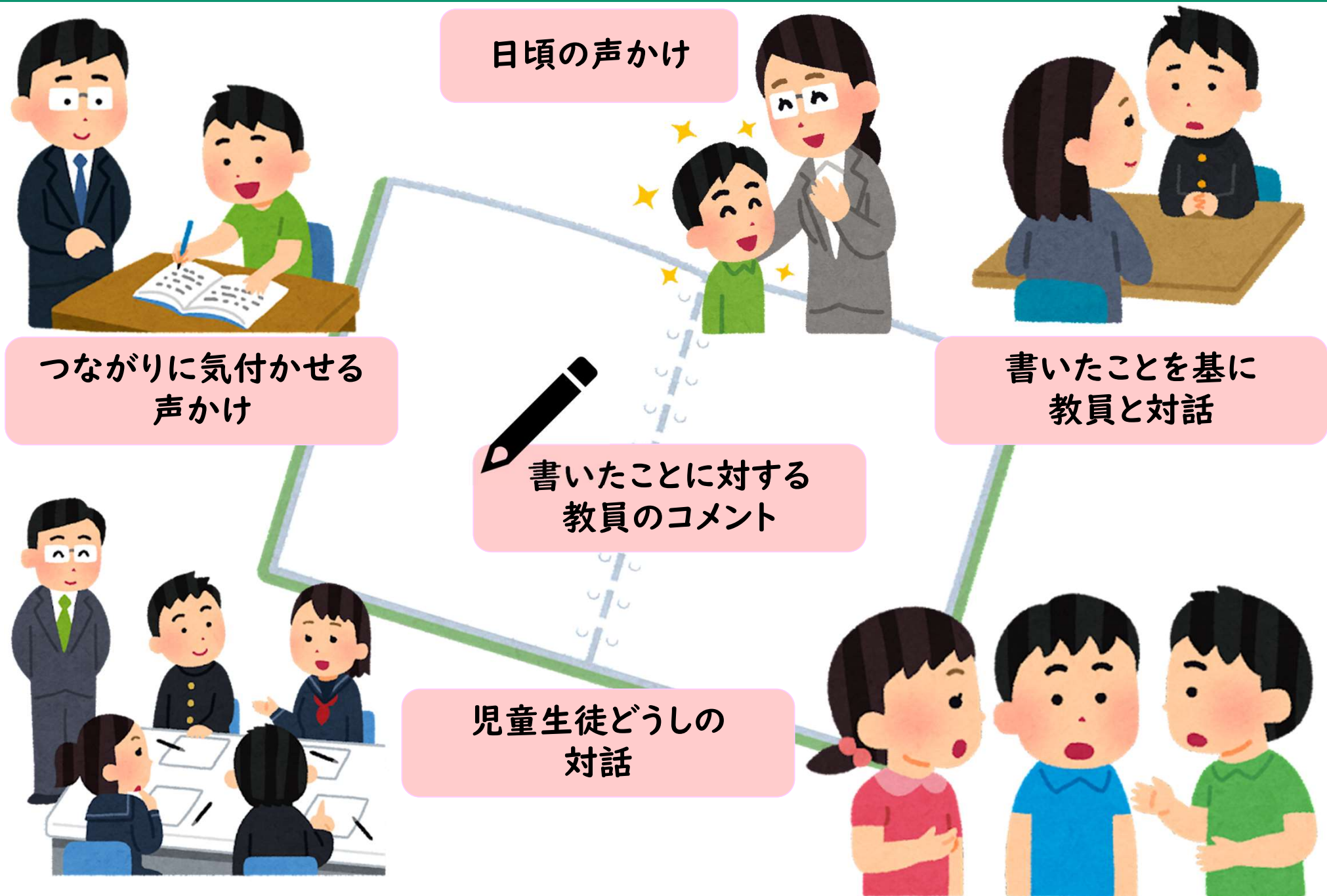
前回書いた内容と変わりがなくても、決意を考えようとした過程について、生徒と対話することが大切です。

- 学習や生活の見通しを立てる。
- 学んだことを振り返る。
- 新たな学習や生活への意欲につなげる。
- 将来の生き方を考えたり活動を行う。

小学校キャリア教育の手引き
文部科学省（2022年3月）

横のつながり





キャリア教育研修パッケージの紹介

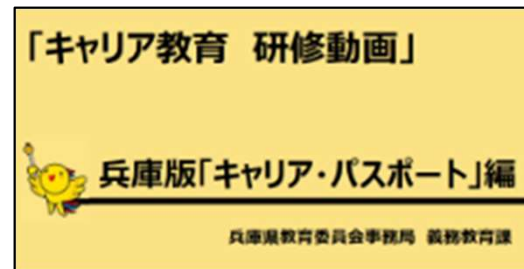
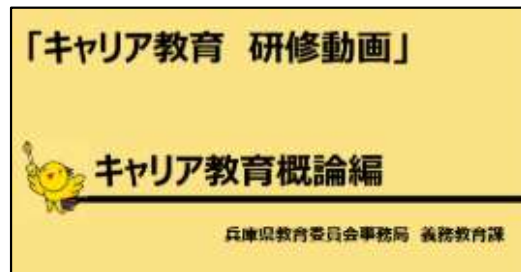
兵庫県教育委員会 義務教育課

キャリア教育研修パッケージ

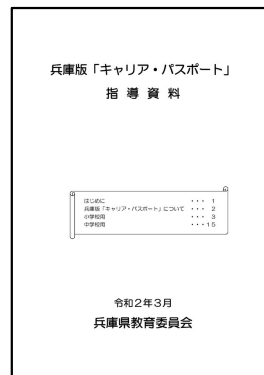
https://www2.hyogo-c.ed.jp/hpe/gimu/cont_cate/careerpack/



キャリア教育の 研修動画（一例）



キャリア教育に関する Q&A、指導資料 指導の手引き、 実践事例集等



キャリア教育の 授業実践 (動画・リーフレット) キャリア・パスポート 活用事例

